

船橋 YMCA 通信



No.41 2008年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



峰台小の障がい体験教室感想文

昨年の11月22日に「視覚障がい体験教室」を、12月14日に「車いす体験教室」を開いた船橋市立峰台小学校のみなさんから感想文をいただきましたので紹介します。



《アイマスクをして介助してくれる友達と階段を下る体験です》

峰台小学校視覚障がい体験感想文

アイマスクをして歩くとこわかったけど楽しかったです。なにがどこにあるかわかりませんでした。目の見えない人がどんなに大変かを知りました。目の不自由な人がいたらアイマスクのたいけんのよう指示ができるといいなと思います。

点字の作り方などができてよかったです。目のみえない人はどんな気持ちかわかってよかったです。いろいろのものに点字がついているとは知りませんでした。 3年生男子

目がみえないととてもふあんでした。私は体験なので「まだかなあ」とどうしても思っていました。けれど私はその後思いました。目の不自由な人はずっとずっと目がみえないままだということです。そこで私は目の見えない人に役立った

りできることはないかを考え、それを自分でやりたいです。 4年生女子

ぼくは、目が少し悪くて、このまま目が見えなくなったらどうしようと思っていました。けれど2才から目が悪い人も明るく前向きにくらしているんだなと思ったときは、なんでだろう？って思ったけど、いろんな人に助けてもらえば、幸せになれるんだなと少しばかり感動しました。

今日は、目が悪くても幸せになれる。少なくとも努力すれば幸せになれると知って本当によかったです。これからも1日1日が楽しくらせるようにがんばって下さい。 4年生男子



《段差のあるところを車いすで越える体験です》

峰台小学校車いす体験感想文

私は車いすに乗ったのは2回目です。2回とも体験です。だんさはしたことがなかったので、ドキドキしました。私はおすほうより、乗る方がこわかったです。私は、だんさの上り下りがこわく、ビクビクしました。落ちたらどうしよう、などといういろいろな思いました。

私のお父さんの弟は、車いすです。なので、不自由なのがとてもよくわかります。私は車いすをおして、おす方にも、不安があるんだなと思いました。なので今度不自由な人を見かけたら、手伝ってあげたいと思います。そのためにも、自転車を邪魔な場所に止めたりポイすてはとても不自由な人の大変さを増やしているのだなと思いました。今日はどうもありがとうございました。

5年生女子

私も生まれつきあしが不自由で、しゅじゅつをしてどうにかあるけるようになったけど2～4才までずーとにゅういんせいかつでくるまいすにのっていたのでよくわかります。でも、そのときは、小さい時だったからなにかからなにかまでお母さんがやってくれたけど、やっぱりお母さんがいつもいるわけじゃないから、自分でも車いすをうごかしたり、ひろったりするのもたいへんでした。

今日はひさびさに車いすにのってみて「あーやっぱり足の不自由な人はたいへんだなあー」と思いました。これからは、不自由な人がいたら、たすけたいと思います。

5年生女子

はじめて人をのせているとき、テレビで見たいに、スイスイ進めていけると思ったけど、思うように進めていけず大変だった。先生に進め方があらいと言われました。そして人をのせてこけたり、ストーブにつっこまないか心配だった。自分がのっているときはわりとこわかった。車とちがって前がスカスカだったからこわかった。

こんなに大変だった事がわかったので、こまっている人がいたら助けてあげようと思う。最後におじさんが「健常者」ということばはきらいだというのは障害者も健常者も同じ人間だということだと思う。

5年生男子

2月のわんぱくクラブ

2月のわんぱくクラブは習志野市にある谷津干潟に行きました。

谷津干潟には、どんな生き物がいるのかを谷津干潟自然観察センターに行きみんなで観察して、グループ毎に『谷津干潟クイズ』を作りクイズを

交換してグループでそのクイズを解きあいました。それにより、自然環境のことや野鳥の生態を学ぶ事ができました。更に自分たちでクイズを考えた事によりみんなで考える大切さも学ぶ事ができました。

飯海 優(わっしょいリーダー)



《谷津干潟自然観察センターの前で》

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの1月、2月の活動記録です。

- ・1月12日(土)そらまめクラブ「あおぞら」
内容：みんなで作ろう！描こう！そらまめタウン？
参加者：5名
- ・1月13日(日)日本キリスト教団船橋教会で三橋総主事が協力会員募集のアピール実施
- ・1月15日(火)船橋地域デポ運営委員会
- ・1月19日(日)わんぱくクラブ1月例会
場所：成田国際空港
内容：成田空港へ行こう
参加人数：9名
- ・2月9日(土)そらまめクラブ「あおぞら」
内容：どうして投げた物がもどるの ブーメランを作ろう
参加者：5名
- ・2月17日(日)わんぱくクラブ2月例会
場所：谷津干潟自然観察センター
内容：谷津干潟へ行こう
参加人数：10名

編集後記

障がい体験教室は、参加した児童、生徒に色々なインパクトを与えています。今後も継続して展開して行きたいと思っています。

(楨)